

『関東大震災と横浜大空襲』

横浜は開港 157 年の短い歴史ですが 2 回も大きな壊滅的な災害に遭っています。1923 年 9 月 1 日の関東大震災と 1945 年 5 月 29 日の横浜大空襲です。

アメリカ軍の日本本土爆撃はサイパン島が陥落すると焼夷弾による市街地無差別じゅうたん爆撃に切り替えました。

横浜は後で分かった事ですが原爆投下の候補地だったのです。その年の 5 月 28 日に除外されるとその翌日いきなり「横浜大空襲」です。

その頃、横浜の住民は国民学校 3~6 年生は学童疎開と言って、箱根や湯河原に学校ごと疎開していたので、残っていたのはそれ以下の子どもと老人等非戦闘員で中学生は勤労働員で僕も工場に行っていました。

爆撃は油脂焼夷弾です。束になった焼夷弾が空中でバラバラになり火のついた油が飛び散り着火するのです。多くの人達子ども達が火だるまになり焼け死にました。焼け跡で黒こげの従弟妹たちを自分達で火葬しました。

戦争は人と人との殺し合いです。天災は防ぐ事が出来ません。天災と戦うだけで精一杯。戦争は未然に防ぐ事が出来ます。

戦後 71 年戦争の無い日本、平和いつまでも続いて欲しいですね。



理事長 井崎 和夫

木の実集め

木の実にはさまざまな種類がありますが、特に秋の木の実は、食べられるものからリースなどの材料になるものまで、いろいろ楽しめるものがあります。

ドングリはコナラやクヌギ、カシなどの実の総称で、アクが強く渋みがあるので、食べられるようにするには下ごしらえに時間のかかるものが多いです。シイの実フライパンで少し炒ると香ばしい味になります。

**クヌギ**  
樹液は発酵すると甘酸っぱい  
において、クワガタ等が好む。

**コナラ**  
里山にはよくある。  
葉のふちはギザギザ。

**マテバシイ**  
葉は厚くギザギザがない。実はまとまっていて公園によくある。

**スダジイ**  
食べるとおいしい。  
殻に覆われている。

集めるとき強烈な匂いのするギンナンは、ビニール手袋をしてその場で皮を取って実を外すと後処理がかなり楽になります。

**イチョウの葉**  
左が雄のイチョウの葉。ギンナンはならない。  
右が雌のイチョウの葉。ギンナンになる。

親子で歌おう♪

どんぐりころころ



1. どんぐりころころ ドンブリコ  
おいけにはまって さあたいへん  
どじょうがでてきて こんにちは  
ぼっちゃんいっしょに あそびましょう
2. どんぐりころころ よろこんで  
しばらくいっしょに あそんだが  
やっぱりおやまが こいしいと  
ないてはどじょうを こまらせた

10月の記念日~いくつ知っていますか？

10月2日 豆腐の日

10(とお)2(ふ)の語呂合わせから。



10月4日 いわしの日

1(い)0(わ)4(し)の語呂合わせから。



10月10日 目の愛護デー

「10」を右に 90 度回転させると、人の眉毛と目に見えることから。

10月13日 さつまいもの日

「栗(九里)より(四里)うまい十三里(9+4=13)」の「十三里」とはさつまいもの異名で、江戸から十三里(約52km)離れたところにある川越のさつまいもがおいしかったことから。



10月15日 世界手洗いの日

正しい手洗いを広めるため、国際衛生年であった2008年に、毎年10月15日が「世界手洗いの日」と定められた。

10月21日 あおぞら保育園創立記念日

1965年に創立し今年で61年目を迎えます。これからも「子どもを真ん中に」を合言葉に保育していきます。

有名なものから面白いものまで、ほかにも色々あります。調べてみると楽しいかもしれませんね！